8 月 31 日

受験における不正行為禁止の注意喚起について

８月３０日、全国で開催された電気主任技術者一次試験（一種・二種・三種）試験会場において、情報機器の不正使用に対する重点監視を全国の試験会場で行い、スマートグラス等を使用した不正者を検出・失格としました。

合格に向け努力を続けてきた受験者の正当な権利を守るため、今後とも特別に訓練を受けた試験監督員による監視や微弱電波・光学センサー等の検出装置等を用い、こういった不正手段に対抗します。**今後実施する試験において、試験中であっても点検に協力いただく場合があります。皆様のリスクを避けるため以下の点にご注意ください。**

（1）リスクから距離を置き、困ったら監督員の対応を求める

スマートグラスと見分けがつきにくい極端に太いフレームの眼鏡、スマートウォッチと見分けがつきにくい大型の腕時計、黒色画面の腕時計等の使用は点検の可能性が高くなります。

巧妙に偽装しても機器類の操作は、明らかに通常の所作とは異なるため、容易に発見することが可能です。また、多くの場合、近くの受験者の方からの指摘が不正検出につながっています。

試験中、喉の渇き、メガネやマスクを変えたい、鼻をかみたいなどの様々なご事情が生じるものと思います。ぜひ、会場の監督員にお知らせください。対応いたします。

（2）事前許可を受けない機器は使用しない

イヤホンや事前許可を受けない補聴器は試験時間中絶対に使用しないでください。

（3）スマートフォン等が鳴動しても慌てずに監督員の指示に従う

鞄等に収納したスマートフォン等が鳴動等しても、試験監督員の許可を受けずに操作しないでください。（許可を受けない操作は、即時失格となります）